

教材名	アクションすごろく
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・ 双六のルールを理解し楽しく活動させる。 ・ 出た目で止まったところで、いろいろなアクションをさせる。
手順と内容	<p>準備物</p> <p>アクションすごろく（A3サイズで印刷しラミネート加工をしておきます）</p> <p>1 から 3 までのサイコロ 人数分のコマ</p> <p>手順</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 双六のルールを確認する。 2 止まったところでいろいろなアクションをすることを伝える。 3 順番に進んでいく。 4 アクション分からないところは、考えさせたり、見本を示す。 5 できたら、子どものよいところをほめるか、好きなシールを渡し評価する。
活用の仕方	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1対1より数人のグループでしたほうが楽しめると思います。 ・ ルールやアクションの内容は、その都度決めていったらよいと思います。アクションは発達年齢 4 . 5 歳の項目を参考に入れています。

（亀岡小学校より提供）

スタート

てを
3かい
たたく

みぎあしを
あげる

ひだりのてで、
みぎのあしを
つかむ

くびを、
じょうげに
ふる

はなを
つまむ

めをつぶって
かたあしだち
10びょう

みぎの
つかさの
むき

ねこのなきごえ
をしよう

20びょうかん
うごかない

おおきな
こえで
わらう

みぎで、ひだりの
みみ、ひだりてで、
みぎのみみ、ひだりてで、
どうじに、つかむ

はをみがく
まねをする

か
あを
まね
する

かかとと、かかと
を、くっつける

知っているうた
をうたおう

ゴール

ひとりひとりに
よくしゅする

しー
やる
する
ま
ないで

たいこをたたく
まねをする

ひだり
まげ
る
を

じぶんのなまえを
ささやきごえで
いう



あかんべー
をする

ういんく
する

まげ
る
を

としのかずだけ、
てをたたく

じぶんのなまえを
うしろからいう

めをつぶって
ひとさしゆびで
はなをさす



アクションはじめる